2020年度 キウス周堤墓群経過観察年次報告書

2022年3月 千歳市

1 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標

項目	指標	測定内容・方法	備考
的価値を伝達す	I-1. 属性a)自然資源を巧く利	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,IV-1, V-2)	
る属性の保護・ 管理	用した生活の在り方を示 すこと	- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(II-9,IV-2)	
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅲ -1~5, Ⅳ -2)	
	I-2. 属性b)祭祀・儀礼を通じた	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13, IV-1,V-2)	
	精緻で複雑な精神性を示すこと	- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅲ -1~5, Ⅳ -2)	
	I -3. 属性c)集落の立地と生業	- 構成資産から周辺、構成資産周辺から構成資産への眺望の把握(Ⅲ-1~5,IV-2)	
	との関係が多様であること	- 構成資産が立地する地形の崩壊、変形状況の把握・記録(Ⅱ-10,V-2、VI-1~2)	
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(II-9,IV-2)	
		- 構成資産周辺の景観阻害要因と景観の改善と変化の把握(Ⅲ-1~5)	
	I-4. 属性d)集落形態の変遷を	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,IV-1, V-2)	
	示すこと	- 構成資産から周辺への眺望の把握(III-1~5,IV-2)	
		- 被害等対策のための基礎情報の把握(Ⅱ-1~4,11,14,Ⅲ-4,IV-1,V-1,VI-1,2)	

2 構成資産の保護・管理に関する観察

項目		指標	前年度結果	今年度結果	備考
Ⅱ.資産の保全 状況と保護・管 理	Ⅱ-2. 構成資産における現状変 更件数	文化財保護法に基づく史跡の現状変更 の許可申請・届出の件数及びその内容を 把握する。	0件	0件	
	II-3. 構成資産におけるき損件 数	文化財保護法に基づく史跡のき損届の 件数及びその内容を把握する。	0件	0件	
	Ⅱ-4. 遺産影響評価の実施件 数	史跡整備、き損時の修復等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	0件	0件	表1参照
	Ⅱ-5. 構成資産の公有地化率	民有地の買い上げ実施状況を把握する。	50.60%	50.60%	
	II-6. 遺構の状況	遺構の状況について、観察、写真撮影等 により記録する。	劣化なし	劣化なし	表2参照
	II-7. 気温、湿度、降水量の経 年変化	大気の常時観察を行い、気温、湿度、降 水量の変化を計測する。	湿度 81.10%	湿度 81.90%	気温:日最高;31.4℃・日最低:-20.9℃ 年間降雪量(最深積雪):今年度;187cm(37cm) 前年度;190cm(36cm) 気象庁測定局:千歳
	II-8. 地下水位	低湿地における水量、水質の状況を観察 する。			
	Ⅱ-9. 植生の状況	構成資産内の植生の状況について観察、写真撮影等により測定する。	変化なし	変化なし	表3参照
	Ⅱ-10. 災害後の被害状況把握	風水害、土砂災害、地震等による構成資 産における被害状況を把握する。	被害なし	被害なし	
	Ⅲ-11. 構成資産の保存活用協 議会等の開催数	構成資産を所管する地方公共団体を中心とした史跡整備委員会、保存活用協議 会等の開催数を把握する。	4回	2回	表4参照
	Ⅱ-12. 資産の調査研究	資産に関わる調査研究の実施状況及び その内容、調査研究成果等を掲載した報 告書等の発刊数を把握する。	1件	2件	表5参照
	Ⅱ-13. 関連文化財の調査研究	構成資産に関連する文化財の調査研究の実施状況及びその内容、調査研究成果を掲載した報告書等の発刊数を把握する。	0件	0件	表6参照
	Ⅱ-14. 調査研究体制の充実	構成資産の調査研究等を担う専門職員 の数を把握する。	3人	5人	

3 構成資産及び緩衝地帯に影響を与える諸条件に関する観察指標

項目		指標	前年度結果		今年度結果		備考
	Ⅲ-1. 公共事業の発注件数	緩衝地帯の道路、河川、治山等の公共 事業発注件数を把握する。		0件		1件	キウス周堤墓群駐車場拡張整備
	III−2.	緩衝地帯における開発許可申請や建築	開発許可申請	0件	開発許可申請	0件	表7参照
	民間の開発行為件数	確認件数を把握する。	建築確認件数	0件	建築確認件数	0件	
Ⅲ.開発圧力	Ⅲ-3. 暑網冬例に其づく居出休	景観条例に基づく届出件数を把握する。	届出件数	0件	届出件数	0件	
皿・ 州元/エノリ	数	京戦末例に至り、油田円数を122年する。	事前協議件数	0件	事前協議件数	0件	
	III-4. 遺産影響評価の実施件 数	開発行為等に係る遺産影響評価の実施 件数を把握する。	· 0件			2件	表8参照
	Ⅲ-5. 構成資産の内外からみた 眺望の観測	視点場からみた眺望の定点観測により、 視界に入り込む阻害要因を把握する。	変化なし		変化なし		表9参照
	IV−1. 大気汚染に係る環境基		二酸化硫黄		二酸化硫黄		環境基準 二酸化硫黄:0.04ppm以下
			年平均値	0.001ppm		0.001ppm	二酸化霉素:0.06ppm以下
			日平均値の年 間2%除外値	0.003ppm	日平均値の年 間2%除外値	0.002ppm	環境省測定局:日の出(千歳市)
				適	環境基準適否	適	環境基準を超える箇所はない。
are a settle late and a late	準達成状況 (二酸化硫 黄・二酸化窒素)		二酸化窒素		二酸化窒素		
Ⅳ.環境変化	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		年平均値	0.008ppm		0.007ppm	
			日平均値の年 間98%値	0.023ppm	日平均値の年 間98%値	0.022ppm	
			環境基準適否	適	環境基準適否	適	
	IV-2. 植生の状況	構成資産周辺の植生の状況について観察、写真撮影等により記録する。	変化	なし	変化なし		表10参照
V 自然巛宝	V-1. 災害発生情報の観測	気象・地震・津波・火山活動による災 害発生情報を把握する。		0回	0回		
V.自然災害	V-2. 災害後の被害状況把握	風水害、土砂災害、地震等による構成 資産周辺の被害状況を把握する。	被害	なし	被害なし		

項目		指標	前年度結果	今年度結果	備考
			構成資産への来訪者数	構成資産への来訪者数	表11参照
	VI-1.	構成資産への来訪者数を測定する。	1,479人	2,675人	
	来訪者数		ガイダンス施設への来訪者数	ガイダンス施設への来訪者数	
VI.観光圧力			1,667人	1,236人	
		構成資産の周辺地域における駐車場入 込状況を測定する。	影響なし	影響なし	表12参照
		構成資産における便益施設等の設置状況を把握する。	設置あり	設置あり	表13参照

4 顕著な普遍的価値の伝達に関する指標

項目		指標	前年度結果	今年度結果	備考
	VII-1. 資産に関する研修会等へ の参加者数	資産に関する研修会、セミナー等への参加者数を測定する。	171人	396人	表14参照
VII.顕著な普遍	VII-2. ガイダンス施設の設置状 況	構成資産におけるガイダンス施設の設置 状況を把握する。	設置あり	設置あり	千歳市埋蔵文化財センター:2010年4月1日設置 ;解説板等の多言語化状況 1%
的価値の伝達	₩-3. パンフレットやホームペー	刊行されているパンフレット等、地方公共 団体共通のホームページにより、情報提	パンフレット等の発行回数		表15参照 パンフレット等の発行部数: 11,000 部
			1回	2回	スプラング 等の発力
	ジによる情報提供		ホームページの更新回数	ホームページの更新回数	
			2回	0回	
₩.地域住民、民間団体の活動	Ⅷ-1. 資産に関する地域住民、 民間団体の活動	構成資産での地域住民、民間団体等の 活動内容や参加人数等を測定する。	138人	130人	表16・17参照

表1 資産内における遺産影響評価の実施状況 【行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	行為の概要	影響の有無	詳細分析の 要否	判断理由	記録作成機関
(該当なし)						

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	行為の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
(該当なし)						

表2 遺構の状況

地点名	位置	前年度	今年度	備考
キウス 1号 周堤墓	(図面)	(写真) 2019年 7月 22日撮影		遺構の劣化は発生していない。 被覆土(陸成堆積物)の状態は良好に 維持されている。
キウス 2号 周堤墓	(図面)	(写真) 2019年 10月 11日撮影	(写真)	遺構の劣化は発生していない。 被覆土(陸成堆積物)の状態は良好に 維持されている。

表3 植生の状況(構成資産範囲)

地点名	位置·方向	前年度	今年度	主な樹種、外来種等
植生 No.1	(図面)	(写真) 2019年 6月 24日撮影	※写真撮影地点変更	主な樹種:落葉広葉樹(コナラ、ミズナ ラ、アサダ、エゾイタヤ、ホオノキ等。外 来種は未確認。自然林)
植生 No.2	(図面)	(写真) 2019年 6月 24日撮影	(写真)	主な樹種:針葉樹(カラマツ、トドマツ 等。 千歳市森林整備計画対象木材等 生産林)

表4 構成資産の保存活用協議会等の開催状況 【構成資産を主体とした協議会の開催状況】

1円/人員注で工作とした 加成五0	11111111111111111111111111111111111111	辛亩 却从市场	/ # * *
名称	開催年月日	議事∙報告事項	備考
	第1回		
	年 月 日		
	※2020年度は開催せず		
	第2回		
キウス周堤墓群保存活用連絡会議	年 月 日		
	第3回		
	年 月 日		

【保存・活用に係る季員会の開催状況】

名称	開催年月日	議事·報告事項	備考
	第1回 2020年 9月 28日	整備基本計画の構成・来訪者動線の検討	オンライン形式会議
史跡キウス周堤墓群整備基本計画検 討委員会	第2回 2020年 11月 9日	来訪者動線・見学ポイント候補地ほかの実地調査	史跡地開催
	第3回 年 月 日		

表5 資産の調査研究

_	【初且切九の天心仏ル】					
	調査研究の内容	実施主体	実施期間	概要	別添資料の有無	補助金等
	史跡キウス周堤墓群整備基本計画の 検討	千歳市教育委員会	2020年6月29日~2021年	史跡整備に向けた、遺構保存、動線、植生管理、周辺地域の環境保全、公開活用、管理・運営などに関する基本的な考え方及び 具体的な整備方針の検討	□ あり ■ なし	あり

【調査研究成果等を掲載した報告書等】

	名称	作成主体	規格·頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
史跡キウスパ	周堤墓群保存活用計画	千歳市教育委員会	A4·138頁	200部	日本語	史跡の本質的価値及び保存、活用、 整備、運営・体制整備についての方向 性、方法等を記載	なし

表6 関連文化財の調査研究

名称	作成主体	規格·頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
該当なし						

表7 民間の開発行為件数

法令·制度等	条文	前年度結果	今年度結果	備考
文化財保護法	第93条	0件	0件	
人们知休设伍	第125条	0件	0件	
都市計画法	第29条	0件	0件	
急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	第7条	件	件	
土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に 関する法律	第10条	件	件	
都市公園法(青森県都市公園条例)	第6条	件	件	
砂利採取法	第16条	0件	0件	
7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	第10条の2		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
	第10条の8	1		
	第34条1項	- 61	- 61	
森林法	第34条2項	0件	0件	
	第34条の2			
	第34条の3	1		
	第20条			
	第24条	1		
>= 111 74.	第25条	/ //	//	
河川法	第26条1項	件	件	
	第27条1項	1 /		
	第55条1項			
千歳市普通河川条例	第5条	0件	0件	
洞爺湖町普通河川管理条例	第5条	件	件	
弘前市法定外公共物管理条例	第4条	件	件	
函館市普通河川管理条例	第10条	件	件	
砂防法(砂防法施行条例:秋田県条例)	第4条	件	件	
	第15条の2	0.00	o M-	
農地振興地域の整備に関する法律	第15条の4	- 0件	0件	
## 116.745	第4条第1項	0.1/1-	o td-	
農地法	第5条第1項	0件	0件	
74 H4 71.	第24条	o file	o Id.	
道路法	第32条	- 0件	0件	
墓地、埋葬等に関する法律	第10条	件	件	
函館市墓地条例	第8条	件		
八戸市墓地、埋葬等に関する法律施行細則	第3条	件		
漁港漁場整備法	第39条	件	件	
北海道自然環境等保全条例	第30条	0件		

表8 緩衝地帯及びその周辺における遺産影響評価の実施状況 【開発行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響の有無	詳細分析の 要否	判断理由	記録作成機関
キウス周堤墓群	緩衝地帯	来訪者用駐車場の拡幅(森林伐採(非抜根)、盛土整地(土厚30cm以下、砂利敷き・非舗装))	なし	否	事業内容及び事業地と視点場との間に森林が存在する点から、 事業が視点場からの眺望に与える負の影響はなく、また構成資産 内からの眺望に与える影響も限定的であるから。	千歳市教育委員会
キウス周堤墓群		仮設ガイダンス施設(プレハブ建物)の 設置(森林伐採(非抜根)、盛土整地 (土厚30cm以下、非舗装)を伴う)	なし	否	事業内容及び事業地と視点場との間に森林が存在する点から、 事業が視点場からの眺望に与える負の影響はなく、また構成資産 内からの眺望に与える影響も限定的であるから。	千歳市教育委員会

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	開発等の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
(該当なし)						

表9 構成資産の内外からみた眺望の観測

地点名	位置	前年度	今年度	備考
視点場 No.1	(図面)	2019年 7月 22日撮影		展望景観に負の影響は認められない。
視点場 No.2	(図面)	(写真) 2019年 7月 22日撮影		展望景観に負の影響は認められない。

表9 (続き)

地点名	位置	前年度	今年度	備考
視点場 No.3		2019年 10月 11日撮影		展望景観に負の影響は認められない。
視点場 No.4	(図面)	(写真) 2019年 6月 24日撮影	(写真)	展望景観に負の影響は認められない。

表9 (続き)

地点名	位置	前年度	今年度	備考
視点場 No.5		2019年 6月 24日撮影	2020年 9月 27日撮影	展望景観に負の影響は認められない。
視点場 No,6	(図面)		(写真)	展望景観に負の影響は認められない。

表9 (続き)



表9 (続き)

地点名	位置	前年度	今年度	備考
視点場 No.9	(図面) No.9 (日本) 日本	(写真) 2019年 7月 22日撮影		展望景観に負の影響は認められない。
	(図面)	(写真) 年 月 日撮影	(写真)	

表10 植生の状況(構成資産周辺)

地点名	位置·方向	前年度	今年度	主な樹種、外来種等
植生 No.3		(写真)	※写真撮影地点変更	主な樹種: 落葉広葉樹(コナラ、ミズナラ、アサダ、エゾイタヤ、ホオノキ等。外来種は未確認。自然林)
	William D. Samuel and St. Market St. Co. Co. Co. Co. Co. Co. Co. Co. Co. Co			

表11 来訪者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
構成資産	165	334	300	447	347	457	359	220	46	冬期閉鎖	冬期閉鎖	冬期閉鎖	2,675	223
ガイダンス施設	13	0	37	119	196	201	111	214	34	76	71	164	1,236	103

表12 自動車数

【構成資産(駐車可能台数:普通車30台、大型バス2台)】

(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
満車日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	冬期閉鎖	冬期閉鎖	冬期閉鎖	0	0
臨時駐車場 開放日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	冬期閉鎖	冬期閉鎖	冬期閉鎖	0	0

【ガイダンス施設(駐車可能台数:普通車36台、大型バス2台)】

(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
満車日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時駐車場 開放日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表13 便益施設等の設置状況 【便益施設等の設置状況】

	休憩室	トイレ	乳幼児施設	高齢者用施設	通信環境	その他
構成資産	なし	あり	なし	なし	なし	トイレ:4月~11月設置(仮設)
ガイダンス施設	なし	あり	なし	あり	なし	トイレ(バリアフリー対応)、車いす貸出し

【域内における誘導サインの設置状況】

構成資産	2箇所
------	-----

表14 資産に関する研修会等の開催状況

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
公開講座1(「漆と祈りと縄文世界 -是 川石器時代遺跡-」)	2020年10月24日(土)	千歳市教育委員会	25名	八戸市教育委員会文化財担当職員による史跡是川石器時代遺跡の特徴の解 説及び史跡整備事業、地域住民の活動の紹介
公開講座2(「縄文人の祈りの場 - 史 跡大森勝山遺跡-」)	2020年11月21日(土)	千歳市教育委員会	27名	弘前市教育委員会文化財担当職員による史跡大森勝山遺跡の特徴の解説及 び史跡整備事業、地域住民の活動の紹介
体験学習会「縄文まつり」(1)	2020年 9月19日(土)	千歳市教育委員会	79名	火起こし、縄文土器づくり、勾玉づくり、「縄文クッキー」づくりなどの体験学習
体験学習会「縄文まつり」(2)	2020年11月 7日(土)	千歳市教育委員会		火起こし、ミニチュア「ママチ土面」・スタンプ型土製品づくり、勾玉づくり、「縄文 クッキー」づくり、抉状耳飾りづくりなどの体験学習
史跡キウス周堤墓群ガイドボランティア 養成講座(全3回)	2021年 2月21日(日)、3月7日(日)、3 月20日(土)	千歳市教育委員会	延べ 149名	講座(ガイドマニュアルの説明、先進事例、体験事例、市内観光情報の紹介ほか)及び実地研修

表15 パンフレットやホームページによる情報提供 【パンフレット等】

名称	作成(改訂)主体	規格•頁数	発行部数	言語	概要
パンフレット『国指定史跡キウス周堤墓 群』	千歳市教育委員会	A4·8頁		日本語·英語·中国語(繁 体字·簡体字)·韓国語	史跡キウス周堤墓群の特徴の解説、調査歴の概説 等 ※部数内訳:日本語6,000部、外国語各500部
パンフレット『国指定史跡キウス周堤墓 群』	千歳市教育委員会	A4·4頁	3,000部		小学3・4年生向けパンフレット。キウス周堤墓群の特徴の解説、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の紹介

【ホームページ】

名称	運営主体	概要	アドレス	言語	更新回数	アクセス数
キウス周堤墓群		史跡概要(記事・現況写真・地形図)、アクセス、パンフレットによる解説(PDFデータ/日・英・中(繁・簡)・韓)、ユネスコ世界文化遺産推薦状況	https://www.city.chitose.lg.jp/docs/95-3227-169-915.html	日本語	0回	3,263

表16 資産に関する地域住民、民間団体の活動

	名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
史	P跡キウス周堤墓群維持管理活動	2020年6月5日(金)、6月13日(土)、7月28日(火)、8月22日(土)、9月6日(日)、9月9日(水)、10月10日(土)、11月14日(土)	中央連合会 (地域住民町内会)		史跡全体の雑木・雑草等の刈取り撤去及び清掃($6/13\cdot8/22$)、史跡内の監視点検及び清掃($9/6\cdot10/10\cdot11/14$)、見学者用駐車場の草刈及び刈草集積($6/5\cdot7/28\cdot9/9$)

表17 構成資産の保護に関する団体等 【管理団体等の概要】

	名称 所有者/管理者		従事者、従業員数	団体の概要		
千歳市		史跡キウス周堤墓群の管理団体		地方公共団体(職員数1,077人)。 教育委員会埋蔵文化財センターが資産の保存管理を所管している。		

【構成資産の保存活用に関わる団体の概要】

名称	団体の種別	会員数	設立年月	団体の概要				
千歳文化財保護協会	任意団体	19名	1979年11月	文化財の保護と保護思想の普及に必要な事業、文化財に関する調査研究、学習のための機関紙の発行、その他必要な資料等の整備及びその出版、頒布並びにこれらの斡旋等を行う。				
キウス周堤墓群を守り活かす会	任意団体	40名	2014年6月	キウス周堤墓群をはじめとする市内遺跡に関する会員の学習活動、キウス周堤墓群の世界文化遺産登録に向けた市民側からの支援活動、市内遺跡や先史時代に関する情報のインターネット等による発信や講演会及び見学会等に取り組み、連携による活動の促進と質の向上を目指した市内や他自治体の関係団体との交流を行う。				